



# DVD±R/RW セットアップガイド

B-MANU200075-01

本製品のセットアップ作業を説明しています。手順にしたがって作業を行ってください。

本製品のその他の基本操作、Q&Aなどについては、添付の「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROM内にあるオンラインマニュアルをご覧ください。

**オンラインマニュアルのインストール/起動方法**

①添付CD-ROMをドライブに挿入します。

**パソコンにインストールしてから起動する場合**

② [インストールをする] ➔ [オンラインマニュアル] をクリックしてパソコンにインストールします。

③以下の順に起動します。[スタート] ➔ [プログラム (すべてのプログラム)] ➔ [I-O DATA] ➔ [DVD Pro ツールズコレクション for XXXXXX] ➔ [オンラインマニュアル]

※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページ (<http://www.iodata.jp/support/>) にてQ&Aを用意しております。本製品が正常に動作しない場合はそちらをご覧ください。 ※XXXXXXXXは製品名が表示されます。

**CD-ROMから直接起動する場合**

② [オンラインマニュアルを読む] ➔ [DVR-Uシリーズ] の順にボタンをクリックします。

※図は実際とは多少異なる場合があります。

## 1 内容物を確認しよう

- ドライブ(1台)
- ACアダプタ(1個)
- USBケーブル(1本)
- はじめにお読みください(1枚)
- DVD Pro ツールズコレクション(CD-ROM: 1枚)
- ハードウェア保証書(1枚)
- DVD±R/RWセットアップガイド(本書)
- Ulead DVD Player CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)

**ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて**

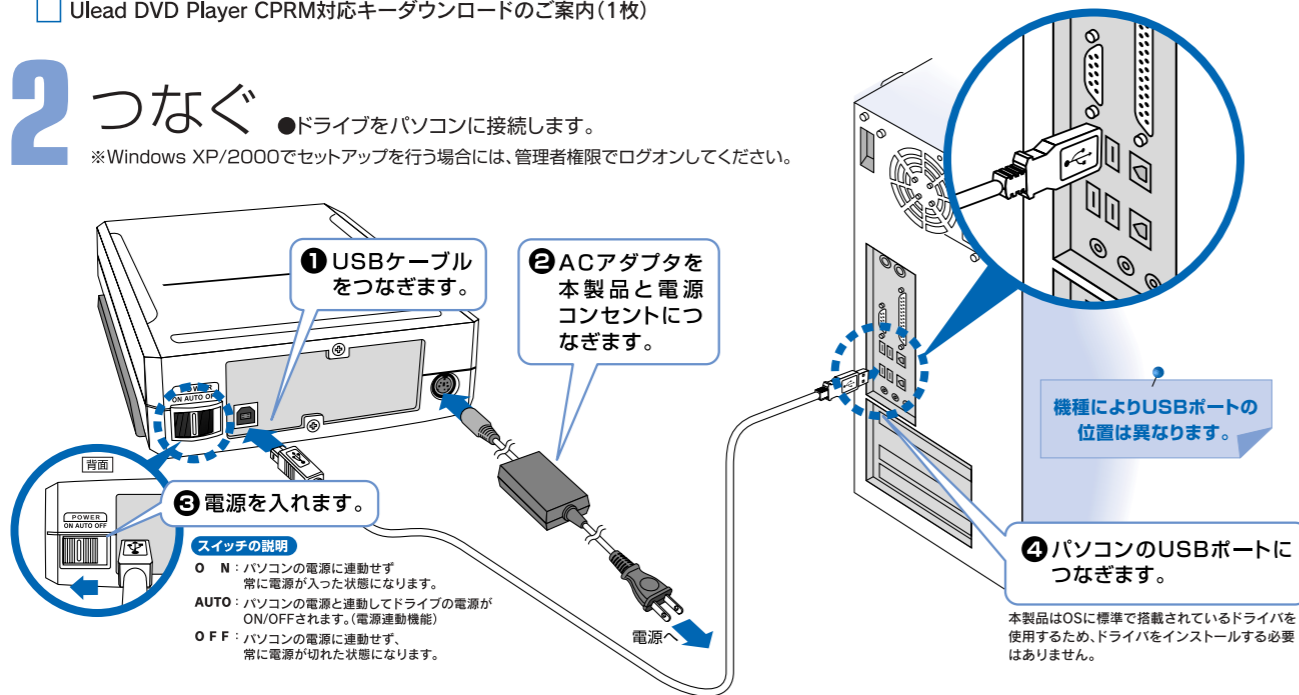
ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「AAA0000000aa」のように印字してあります。  
※Aは英字、0は数字、aaは英数字となります。

●シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。<http://www.iodata.jp/regist/>  
弊社ホームページよりソフトウェアをダウンロードする際にも必要な場合があります。<http://www.iodata.jp/lib/>

## 2 つなぐ ●ドライブをパソコンに接続します。

※Windows XP/2000でセットアップを行う場合には、管理者権限でログインしてください。



### ? こんな時には…

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

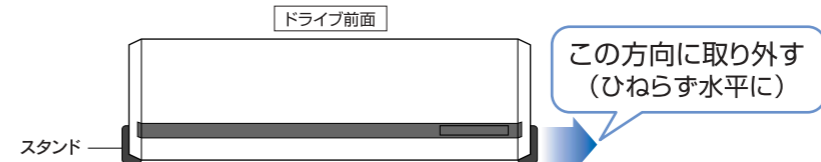
- 注意**
- 本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。
  - 本製品を持ち上げるときは、スタンド部分をつかまないとください。スタンドが外れ、本製品が落下する危険があります。
  - 電源連動機能により、ドライブの電源スイッチをAUTOにした時点ではドライブのPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。

### 【電源連動機能】とは?

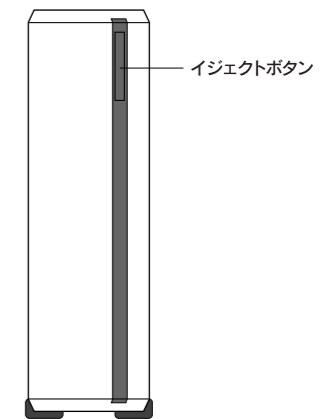
パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源がAUTOの状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。

### 【縦置きにする場合】

- ① イジェクトボタン側の専用スタンドを矢印の方向にまっすぐ取り外します。斜めに取り外した場合、スタンドの凸部分が取れてしまうことがあります。



- ③ 縦置きにします。



- ② 図の位置に①で取り外したスタンドを取り付けます。イジェクトボタンが上にくるように取り付けてください。

- 注意**
- スタンドは必ず取り付けてください。取り外した状態でメディアの出し入れを行うと、破損の原因になります。
  - 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けないでください。本製品やメディアを破損する可能性があります。

### 【取り外し手順】

本製品をパソコン起動中に取り外す場合の手順を説明します。

- ① タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。表示されるアイコンはOSによって異なります。(以下、画面例: Windows XP)
- ② 本製品の表示をクリックします。複数機器を接続している場合は、ドライブ文字で判断してください。
- ③ メッセージを確認します。(Windows 2000、Meの場合は[OK]をクリックします。)
- ④ パソコンのUSBポートから、本製品のUSBケーブルを取り外し、本製品の電源を切ります。(AUTOの場合、自動的に電源が切れます。※上記、【電源連動機能とは?】を参照してください。)

**「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された場合**

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、本手順をおこなってください。

※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

# 3 確認する

本製品が正常に使えるかを確認します。

パソコンを起動して、[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品を使うことができます。

追加されたアイコン

▼Windows XPの場合



▼Windows XP以外の場合



# ? こんな時には…

アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)

USB接続時にデバイスマネージャで本製品に「？」が付く

Windows Meでお使いの場合は、本製品をつないだ状態でデバイスマネージャを確認すると、本製品(USB 大容量記憶装置デバイス)に「？」マークが付いている場合がありますが、これは本製品の仕様によるものであり、問題無くお使いいただけます。

(画面例)



# 4 DVD Pro ツールズコレクションCD-ROMを使う

「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMには以下のソフトウェアが収録されています。用途に応じてインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトウェアをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

社名	ソフトウェア名	用途
Ulead	DVD MovieWriter <sup>®</sup> 3.5 se for I-O DATA	DVDオーサリングソフト。 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。DVDプレーヤーソフト[Ulead DVD Player]も同時にインストールされます。
B.H.A	B's Recorder GOLD8 BASIC	データライティングソフト。 データを収めたCD/DVDや音楽CDを作成する際に使用してください。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトウェアをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
B.H.A	B's CLiP	パケットライトソフト。 DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトウェアをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
I-O DATA	EasySaver LE	データバックアップソフト。 あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
Adobe	Adobe Photoshop Album 2.0 Mini	画像管理ソフト。 デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見つけ出すことができます。
Adobe	Adobe Reader	PDF文書ファイル閲覧ソフト。 各ソフトウェアに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
I-O DATA	見張っトレイ	トレイコントロールユーティリティ。 パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
I-O DATA	オンラインマニュアル	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困った時には」などについて説明しています。

※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 BASICのインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。

## ●インストール方法

- 1 Windows XP/2000でお使いの場合は、管理者権限でログオンします。
- 2 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。  
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu] ([Menu.exe])を起動してください。
- 3 [インストールをする]ボタンをクリックし、使用したいソフトウェアのボタンをクリックします。
- 4 画面の指示にしたがって、インストールします。  
インストール中にそれぞれ下記のシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されます。

シリアル番号/CD-Key

●GOLD BASIC:

●B's CLiP:

- 5 メニュー画面を終了するには [EXIT] ボタンをクリックします。

## 注意

本書では、各ソフトの使用方法について記述しておりません。使用方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。(オンラインマニュアルはPDF形式になっています。)

- B's Recorder GOLD、B's CLiPのオンラインマニュアル  
[スタート]メニューの[B.H.A.]に登録されます。
- DVD MovieWriter 3.5 SE for I-O DATAのオンラインマニュアル  
[スタート]メニューの[Ulead for I-O DATA]に登録されます。
- EasySaver LE、見張っトレイのオンラインマニュアル  
[スタート]メニューの[IO-DATA]に登録されます。

## 注意

B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域」では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層DVD+Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- エラー回避機能のチェックを外さないでください。(ドライブによって機能の名称が異なります。)  
「B's Recorder GOLDの場合」  
[環境設定]→[ドライブ設定]→[高度なドライブ設定]で、「転送速度エラー回避機能」をONにしてください。  
※エラー回避機能が「常時ON」になっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- 他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する際の注意  
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ®の場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。  
※勝ピー・エイチ・イーへ対応の有無をお問い合わせください。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出入りします。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手がはさまれる危険性があります。
- HDD/バックアップ機能について  
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。

## 注意

Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- CPRM技術で録音されたDVDディスクを再生するには、インターネット接続環境が必要です。

# 5 本製品のオンラインマニュアルを見る

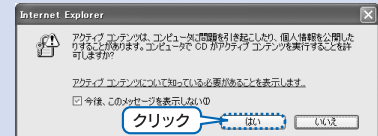
本製品のオンラインマニュアルでは、DVDビデオの作り方や、本製品の基本操作を説明しています。

- インストールした場合 (インストール方法については、[ 4.DVD Pro ツールズコレクションCD-ROMを使う ] をご覧ください。)  
[スタート] → [プログラム (すべてのプログラム)] → [I-O DATA] → [DVD Pro ツールズコレクション for XXXXXX※] → [オンラインマニュアル] を順にクリックしてください。 ※XXXXXXは本製品の製品名が表示されます。
- CDから見る場合
  - 1 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。  
自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu] ([Menu.exe])を起動してください。
  - 2 [オンラインマニュアルを読む] → [DVR-Uシリーズ] の順にボタンをクリックします。

## 注意

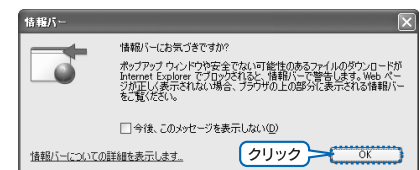
オンラインマニュアルを見る際のご注意

Windows XPにService Pack 2がインストールされた環境では、右のメッセージが表示される場合があります。[はい]ボタンをクリックします。  
⇒取扱説明書に記載されている最初の画面が表示されます。



【はい】ボタンをクリックした場合

- 1 下の画面が表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。  
⇒オンラインマニュアルが表示されます。



- 2 この場合、一部の機能が正しく動きません。情報バーをクリックし、表示された[ブロックされているコンテンツを許可]をクリックしてください。



- 3 右の画面が表示されます。[はい]ボタンをクリックしてください。  
⇒オンラインマニュアルが正しく動きます。

